

よんでん文化振興財団奨学生

第11回

ふるさと美術展

ART ENERGY
from Shikoku

感性の力、四国から。

2025.12.10 - 12.21

作品集

よんでん文化振興財団奨学生

第11回 ふるさと美術展
from Shikoku

作品集

ART WORK

【奨学生】

■ 日本画

泉川	友香
惠羅	由記
兼若	和也
喜多	祥泰
清水	阜生
富本	七絵
中村	英生
中村	沙讓
松浦	宏実
矢野	まど
山内	ま
山崎	由美
	子

■ 洋画

井上	奈南
内野	小春
菅村	亮平
木本	美和
杉本	羽衣
鈴木	田絵
千田	豊実
曾根	三千
西内	芙優
野間	祥子
南上	浩平
村	佳苗

■ 版画

正木	沙綾
----	----

■ 工芸

中村	文美梨
----	-----

■ 彫刻

上田	哲也
----	----

■ 鑄金

柴田	早穂
林	茉廣

【特別出展】

■ 版画／絵画

山田	彩加
	(顕彰者)

泉川 友香 Izumikawa Tomoka

綾川町出身/丸亀高校卒業 2014年 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程芸術学美術教育専攻修了



帰れない夜に (32.5cm×32.5cm)

でんしゃ せんろのない よるをゆく
あしたをさがす
あかりひとつ

恵羅 由記 Era Yuuki

高松市出身/高松工芸高校卒業 2021年 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程美術専攻日本画領域修了

●活動歴 香川県内中心にグループ展等

自然を求めて散歩している時に見つけた景色が可愛くて、瀬戸内海を思い浮かべながら制作しました。



多摩川の瀬戸内みたいなおとこ (M50)

兼若 和也 Kanewaka Kazuya

丸亀市出身/丸亀高校卒業 1994年 京都市立芸術大学美術学部美術科日本画専攻卒業

●活動歴 <https://zakwak.wixsite.com/kazuyakanewaka>



étude (M120)

形と色が交差し、響き合い、
やがてひとつの絶対的な構成へと結晶する瞬間。
そこには、偶然と必然が溶け合い、
至高の構図がひそやかに息づいています。
私の絵は、その瞬間を封じ込めた唯一無二の場であり、
抽象という名の果てしない旅の途上にある風景なのです。



étude (S25)



étude (S25)



étude (S25)

喜多 祥泰 Kita Yoshihiro

徳島市出身/徳島市立高校卒業 2006年 東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程美術専攻日本画研究領域修了

●受賞歴 2007年 第34回創画展奨励賞
2008年 第34回春季創画展春季展賞('09,'11,'20,'24)
2022年 創画会若手選抜展「Will+s展2022」Will+s展賞
2023年 第50回記念創画展創画会賞
2024年 第51回創画展創画会賞

●活動歴 2011年 個展「変容する行為」(西武池袋本店 '12,'17,'18,'23,'24)
2013年 個展「杜の律動」(岡山天満屋本店 '17,'19)
2015年 個展「変容する行為」(日本橋三越本店 '18,'22) 他、個展、グループ展多数
現在 沖縄県立芸術大学美術工芸学部絵画専攻准教授、創画会正会員



ヒノワクグリ (S30)

中空を浮遊する人体のフォルムが、
淡いコントラストの中で生命の根源的な
存在感をあらわすような作品制作を試みました。
みる方に静かに伝わればいいなと思います。

清水 梶生 Shimizu Kousei

伊方町出身/八幡浜高校卒業 2025年 京都市立芸術大学大学院美術研究科日本画専攻在籍

- 活動歴 2022年 グループ展「動力」
- 2023年 グループ展「京都若手作家展」

走る馬もエネルギーで素敵ですが、
走る前の馬の熱気ほとばしる姿も
エネルギーが漲る感覚があつてとても素敵です。



Power(walk) (77cm×108cm)

中村 英生 Nakamura Hideo

高松市出身/高松工芸高校卒業 2008年 東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程絵画専攻日本画満期卒業

- 受賞歴 2009年「新生展」大賞受賞
- 活動歴 個展、グループ展



令和波瀾図(F100)

世界中で巻き起こる政治や経済、
軍事など様々な紛争や感染症の
脅威などに対してキゼンとしていたい。

富本 七絵 Tomimoto Nanae

徳島市出身/城北高校卒業 2007年 武蔵野美術大学大学院造形研究科日本画コース修了

- 受賞歴 2024年第42回上野の森美術館大賞展入選
- 活動歴 個展、グループ展

地下で準備している次の季節が、雨でやわらかくなった土地から顔をだす。
そんな瞬間を捉えたいと描いています。



季節の地層I(F100)

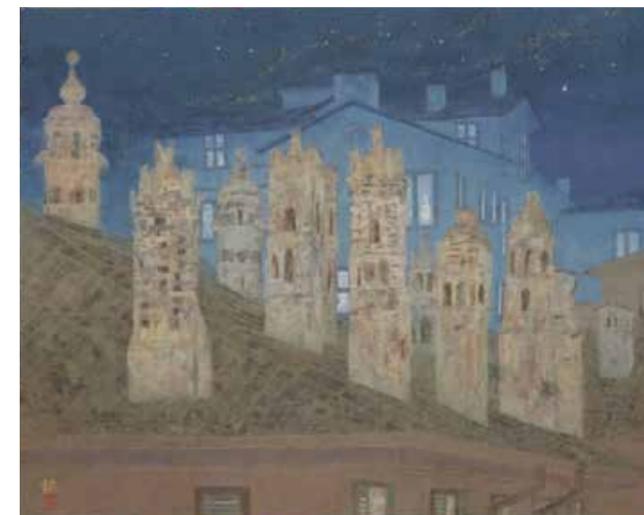


季節の地層II(F100)

中村 譲 Nakamura Yuzuru

高松市出身/高松工芸高校卒業 1994年 東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程絵画専攻日本画研究領域単位取得満期退学

- 受賞歴 2001年 第56回春の院展「洋上の朝」奨励賞受賞/以後 07,08年受賞
- 2003年 再興第88回院展「夕凧の頃」奨励賞受賞/以後 04年受賞
- 2006年 再興第91回院展「浮棧橋」日本美術院賞(大観賞)受賞 /以後 08年受賞
- 2017年 香川県文化芸術選奨受賞
- 2025年 香川県文化功労者受賞
- 活動歴 2007年 中村譲日本画展「favorite scene」高松天満屋/以後各地で個展



星降る頃〜ベルガモ・イタリア〜(F30)

12年ぶりに訪れたイタリアは
新鮮に感じる事ができた。
特にこの取材地ベルガモは初めてだった。
ユニークな形の煙突が屋根に何本も立っていて
面白いと感じた。
絵にするなら設定は夜だった。

松浦 沙弥 Matsuura Saya

高松市出身/高松工芸高校卒業 2025年 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学保存修復日本画修士課程在籍

●活動歴 グループ展



蟾蜍 (91cm×116.7cm)

小さな生命の塊りを描きました。

山内 まどか Yamauchi Madoka

今治市出身/今治北高校卒業 1996年 武蔵野美術大学大学院造形研究科日本画コース修了

●受賞歴 第28回、33回東京春季創画展春季展賞、第33回創画展奨励賞
●活動歴 個展、グループ展など

夢を喰う獺を描いてみました。



獺と庭をくぐる⑤ (F10)



獺と庭をくぐる⑥ (F10)

矢野 宏実 Yano Hiromi

観音寺市出身/高松工芸高校卒業 2025年 金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科絵画専攻修了

●受賞歴 2021年 第6回石本正日本画大賞展入選
2023年 第十回日本美術展覧会入選
2024年 seed山種美術館日本画アワード2024入選
2024年 明日をひらく絵画第42回上野の森美術館大賞展入選
2024年 第9回石本正日本画大賞展入選
●活動歴 2023年 『秋の讃歌』展vol.7
2024年 金沢美術工芸大学日本画専攻令和5年度卒業生展「私がつくるモノ」
2025年 個展「水面 うつろう」展
2025年 金沢美術工芸大学修了制作展
2025年 金沢美術工芸大学大学院24年度修了生3人展「はれの日」

幼少期からよく訪れていた水路を描きました。
お気に入りのこの場所は大人になって訪れると
小ぢんまりとはしていたものの、変わらず心安らぐ空間でした。
今現在ではこの絵に映る木々は伐採され、
水面に映る姿を変えてしまいました。
当時の思い出を残すべく、力を入れて描き上げた作品です。

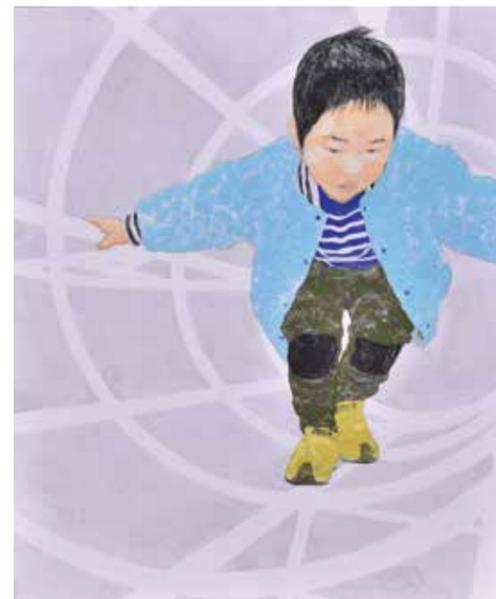


Memory (F100)

山崎 由美子 Yamasaki Yumiko

高松市出身/高松工芸高校卒業 2004年 多摩美術大学大学院博士前期課程美術研究科絵画専攻日本画修了

●受賞歴 2002年「香川県美術展」香川県知事賞受賞
●活動歴 個展、グループ展など



渡る (F8)

慎重に、ときには豪快に、歩を進める子を見守る日々です。

井上 奈南 Inoue Nanami

新居浜市出身/新居浜西高校卒業 2024年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科油絵専攻卒業

- 受賞歴 2023年 第58回昭和会展入選
- 活動歴 2023年 第58回昭和会展

桃島池では円山川シジミの
魚が行われています。
野生化したコウノトリもシジミ
を食べにやってきます。



桃島池の蜷とりたち (M30)

雪の桃島を散歩していると、
この日の景色にそっくりな石を拾いました。



2/28の散歩 (M30)

内野 小春 Uchino Koharu

徳島市出身/城東高校卒業 2022年 京都市立芸術大学修士課程絵画領域油画専攻修了

- 受賞歴 2022年 京都市立芸術大学作品展大学院市長賞
- 活動歴 2025年 個展「Stuffed Plants」(THE THOUSAND KYOTO1階アートギャラリー)



Pan mimi Series1 (87cmx106cm)



Pan mimi Series2 (74cmx91cm)

植物を近くでじっと見つめると、いろんな
質感を持った細胞が集まってできている
ことが分かります。そんな生命力の質感
を、体全体で感じられるような作品づくり
を目指しています。

菅 亮平 Kan Ryohei

西条市出身/松山東高校中退 2016年 東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻博士後期課程修了 博士号(美術)取得

- 受賞歴 2012年 シェル美術賞2012 島敦彦審査員賞
2015年 野村美術賞
2016年 第一回枕崎国際芸術賞展大賞
2017年 shiseido art egg 11th 入選
2019年 デビュタント・スポンサーシップ (バイエルン州科学芸術省)
- 活動歴 2017年 In the Walls (資生堂ギャラリー / 東京)
2019年 As you see it (ヤマモトケイコロジェックス / ロンドン)
2023年 Half-life of Archetype (広島県立美術館 / 広島)
2024年 Based on a True Story(原爆の図丸木美術館 / 埼玉)
2025年 The Long Wait(町立久万美術館 / 愛媛)

本作は能舞台の鏡板の
松の絵の成り立ちに着目した。
さまざまな鏡板を参照して、
ジオラマの手法で松の
ミニチュアの模型として再現する。
その松の模型を並べて光を照らし、
壁に現れる幻影を
松林図として抽出している。



Pine Trees (546cmx182cm)

写真:橋本健佑

木村 美和 Kimura Miwa

今治市出身/今治北高校卒業 2024年 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程油画技法材料専攻修了

- 受賞歴 2017年「全国高校生現代アートビエンナーレ」倉敷市長賞受賞
2021年 岡山2021 宮田亮平奨学金賞受賞
2022年「修了作品展」群馬県みなかみ町長賞 受賞・東京都美術館、東京
- 活動歴 2024年 アートフェアアジア福岡2024 (福岡国際会議場)
2024年 グループ展「見えない地平線」(東京 石川画廊)
2024年 グループ展「マイファーストアート展2024」(新宿伊勢丹)

感情や肉体の感覚が、さざ波のように絶えず生まれては消えてゆく様を観察してみる。
誰かと出会うたび、私という流体は幾重もの色彩を帯びながら、相手の流れの中へ溶け込んでいる。
私は常に移ろい惑う精神と肉体を、いのちの隅々を行き渡る”水の世界”に内包し制作しています。



遊泳する水たち (P100)



水の、水の底 (F50)



透明のスキマ (M30)

杉本 羽衣 Sugimoto Ui

普通寺市出身/藤井高校卒業 2011年 多摩美術大学大学院博士前期課程油画研究領域修了

- 受賞歴 2004年「GEISAI#6」でグループ「タッチ!美」として榎木野衣賞
2009年「卒業制作展」福沢一郎賞
- 活動歴 2011年 個展「杉本羽衣 展」高松市美術館 市民ギャラリー
2021年 個展「線との対峙」・2024年「生きるバランス」高松市塩江美術館
グループ展など多数
[挿絵]絵本「ふしぎな ねこのひげ」(文芸社)



う・つ・つ-dawn (S50)

高校時代からペンで描き続けてきた絵日記から発展し、線と対話しながら制作しています。

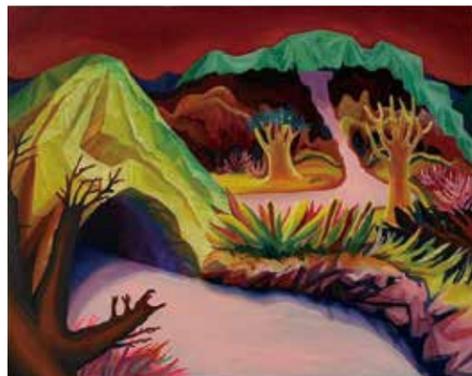
視覚の記憶をたよりにつむぐ夢うつつのような世界の中で視線を泳がせて楽しんでもらえたらと思います。

鈴木 萌絵 Suzuki Moe

徳島市出身/徳島文理高校卒業 2025年 多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻在籍

- 受賞歴 2024年 上野の森美術館、第37回日本の自然を描く展入選
2024年 上野の森美術館、第37回日本の自然を描く展優秀賞
- 活動歴 blank galleryグループ展参加 多摩美術大学芸術祭参加

私にとって美しい風景とは何か、今まで触れて来た野山や川の自然風景を元に制作し、自身の感じた地元の空気感まで見た人に感じて頂けるような原始的な風景画を描いています。今回の作品二枚も故郷の徳島の風景が元になっており楽しんで頂けたら幸いです。



promenade (F30)



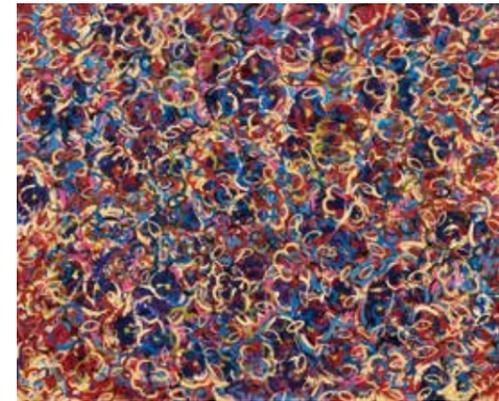
get lost (F30)

千田 豊実 Senda Toyomi

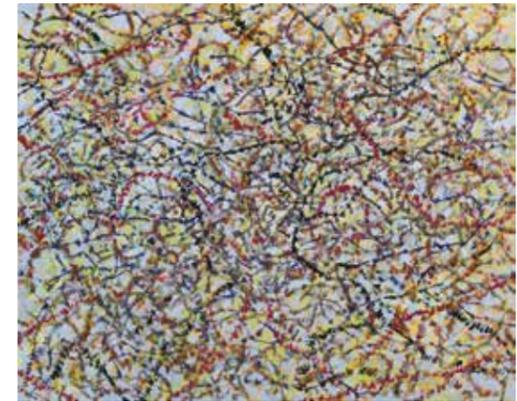
さぬき市出身/高松北高校卒業 2005年 多摩美術大学美術科絵画学科油画専攻卒業

- 受賞歴 2005年「JEANS FACTORY CONTEMPORARY ART AWARD」優秀賞
2013年「リキテックスアートプライズ2013」入選
- 活動歴 2009年 個展「corpusculum」Co-m-m-unity Business Communication・Berlin
2010年 個展「私のシベリア 私の祖父」舞鶴引揚記念館・京都
2021年 個展「描き続ける～演劇との新しい表現を求めて～」坂出市民美術館・香川
2025年 個展「記憶のしらべ」さぬき市細川林谷記念館

目に見えない空気、音、重力、感情を、純粋な線や形、色の重なりといった単純な描写で可視化し、それらを何度も重ね複雑にすることで、見えない時間が流れているような現象的な絵画を追究している。



花の音12 (F100)



祖父の沈黙 (F100)

曾根 三千代 Sone Michiyo

高松市出身/高松工芸高校卒業 1999年 多摩美術大学大学院美術研究科油画専攻修了

- 受賞歴 2005年・2007年・2008年 新制作展新作家賞
2011年 香川県文化芸術新人賞
- 活動歴 新制作協会会員
個展・グループ展

色とりどりの世界にある瞬間のかたちやその中にある光を抽象的に表現しています。



彩りある時間 (F130)



ひとつの光 (F100)

西内 芙優希 Nishiuchi Fuyuki

四万十市出身/幡多農業高校卒業 2025年 女子美術大学芸術学部美術学科洋画専攻卒業

- 活動歴 2024年 JOSHIBISION 2023-アタシの明日-(東京都美術館)
- 2025年 2024年度第48回東京五美術大学連合卒業・修了制作展(国立新美術館)グループ展

流動するかたちを捉えようとする試み。



Untitled (F20)



Untitled (F30)

野間 祥子 Noma Sachiko

今治市出身/今治西高校卒業 2016年 武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程美術専攻油絵コース修了

- 受賞歴 2014年 守谷英会 修学奨励金奨励賞
- 2016年 美術新人賞デビュー-2016 グランプリ
- 第20回越後湯沢全国童画展 川上四郎記念大賞
- 活動歴 2017年 個展「野間祥子 展」フジキ画廊(東京)
- 2019・2021・2025年 個展 SILVER SHELL(東京)
- 2019年 二人展「山田彩加×野間祥子-今治市出身若手作家展-」今治市玉川近代美術館(愛媛)
- 2022年 個展「白いさなぎ」CAFE&SPACE NANAWATA(埼玉)

紙に透明水彩絵具で絵を描いています。重力にしたがって水からうまれるかたちが、絵具の重層的な色彩であられます。

いつも新たな発見を素材から教えてもらっています。



日々少々 (182cmx72.7cm)



ほどけると水 (F25)

南 浩平 Minami Koohei

松山市出身/伊予高校卒業 2000年 多摩美術大学大学院絵画科油画専攻修了



sans titre (F25)

絵画的な要素と立体的な要素を
組み合わせて作品を作っています。

村上 佳苗 Murakami Kanae

今治市出身/今治北高校卒業 2011年 多摩美術大学大学院修士前期過程美術研究科絵画専攻油画研究領域修了

- 受賞歴 2011年 トーキョーワンダーウォール2011 トーキョーワンダーウォール賞受賞
- 2011年、2012年 シェル美術賞入選
- 2016年 第19回岡本太郎現代芸術賞入選
- 活動歴 2013年 個展 今治市大三島美術館秋季特別展示「いのりのかたち-この島に生きるもの-」(今治市大三島美術館/愛媛)
- 2016年~ 常設展 (今治市大三島美術館 応接室/愛媛)
- 2017年 今治市大三島美術館秋の企画展「石原七生×村上佳苗 潮騒い合す処」(今治市大三島美術館/愛媛)
- 2024年~ 今治市庁舎 応接室、JAおちいまばり本社 理事長室 ほか愛媛県内常設展示
- 2025年 個展「島の景・夏」(3ta2 GALLERY/愛媛)



大原 (F50)



畑 (F50)

故郷の大三島の風土や土着観念をもとに制作
しています。
島を歩いて得た身体の了解の集積、いつかあつ
た・ある(かもしれない)島の記憶の集合を作品
化し、それが語り部としての役割を果たすことを
目指しています。

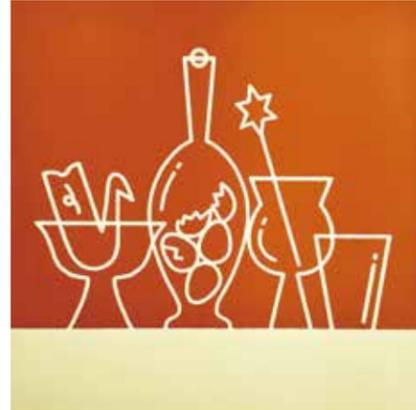
正木 沙綾 Masaki Saaya

坂出市出身/丸亀大手前高校卒業 2017年 武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程美術専攻版画コース修了
商業イラストレーターとして活動しながら毎年グループ展や個展などで作品を発表しています。

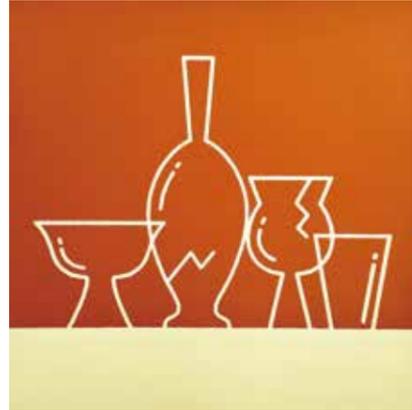
- 活動歴 2023年「ブックギャラリーポポタム18周年記念グループショウ」(ブックギャラリーポポタム/東京都)
- 2023年 個展「GIFT」活動10周年記念展(minamogallery/香川県)
- 2024年「SAAYA MASAKI solo exhibition -かわいいとワクワクをつくる-」(武蔵野美術大学「gFAL」/東京都)
- 2025年「おやつとわたし展」(Gallery Conceal Shibuya/東京都)
- 2025年 SAAYA MASAKI solo exhibition「カラフルにいこう」(ユメノギャラリー/東京都)

日々の暮らしの中で変化したりみえてくるかたちやモノを自分なりに表現しました。

シンプルかつ、柔らかさや優しさを感じられる線やかたちを大切に作品を制作しています。



そこにある (S35)



いつかは (S35)

中村 文美梨 Nakamura Amiri

高松市出身/高松工芸高校卒業 2024年 多摩美術大学美術学部工芸科金属専攻修了

- 活動歴 グループ展など



情 (20cmx180cmx5cm)



美しいと言ひ花を手折る。
何かや誰かに対して身勝手に
祈る。純粋な思いは実は無情
なものなのでは無いか。

上田 哲也 Ueda Tetsuya

丸亀市出身/多度津高校卒業 2018年 多摩美術大学美術学部彫刻学科卒業

- 受賞歴 2015年「香川県展」彫刻部門 審査員賞受賞
2016年「香川県展」彫刻部門 新人賞受賞
2022年「香川県展」彫刻部門 奨励賞
- 活動歴 2024年 多摩美術大学 工芸学科 卒業制作展「物 もの mono」



head spin(150cm×150cm1580cm)

日々が回り続ける中、誰の目にも触れる事なく田舎の片隅で回り続けている。空回りしながら回り続けている。

柴田 早穂 Shibata Saho

小豆島町出身/土庄高校卒業 2018年 東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程工芸研究領域(鋳金)修了

- 受賞歴 2014年 東京藝術大学卒業・修了制作展買上げ
- 活動歴 2022年 個展「いとなみのかけら、つながる世界」穂高交流学習センターみらい、長野
2023年「ヒメとゲナン」はちどり、香川
2024年「いものかたち展 2024」川口市立アートギャラリー・アトリア、埼玉
2025年「集ふ」富山大学芸術文化学部高岡キャンパス、富山
2025年 個展「日々、やまうみまち」富山大学芸術文化図書館ギャラリーキューブ、富山



日々、やまうみまち (可変)

鋳物の素材採取をきっかけに小豆島をめぐる、これまで気がつかなかった島の姿に出会うことができました。島の暮らしや環境を理解していくために、暮らしと制作をゆるやかにつなげる試行錯誤の日々の記録です。

林 茉廣 Hayashi Mahiro

高松市出身/高松工芸高校卒業 2025年 東京藝術大学美術学部工芸科鋳金専攻卒業

本来水中でしか見ることができないイイダコの生命力や美しさ、愛らしい姿を金属という素材を使い表現した作品。

年々変化する環境、それに伴って減っていく漁獲量…当たり前になっていた生物たちもいずれ当たり前ではなくなる時がいつか来ってしまうかもしれない。

それまでに私たちができることはなんだろうか。



Octopus ocellatus (14cm×19cm×14cm)



Octopus ocellatus (15cm×3cm×10cm)



Octopus ocellatus (15cm×18cm×15cm)

山田 彩加 Yamada Ayaka

今治市出身／2014年 東京藝術大学大学院美術研究科美術専攻 博士課程修了
博士課程在学中にパリのエコール・デ・ボザールへ留学(2011-2012)

- 受賞歴 2008年 第56回東京藝術大学卒業・修了作品展 東京藝術大学大学美術館《買上賞》
2010年 日本版画協会第78回版画展《山口源新人賞》
2013年 東京藝術大学博士審査展《野村美術賞》
2015年 東京国際ミニプリント・トリエンナーレ《大賞》
2020年 第13回岡山県新進美術家育成「I氏賞」選考作品展《奨励賞》他
- 活動歴 2015年 個展「山田彩加展 ―命の繋がり―」今治市玉川近代美術館(愛媛/今治)
2024年 個展「山田彩加展 一時を超える旅人―」新宿高島屋10階美術画廊(東京/新宿)
2025年「VOCA展 2025 現代美術の展望―新しい平面の作家たち」上野の森美術館(東京/上野)他



生命の変容と融合-0への回帰 (215cm×150cm)



遺伝子の行方-眼差し (140cm×180cm)



命の樹 (198cm×228cm)

私は『命の繋がり』をテーマに制作しています。細胞のような物質的存在と、
精神や心の本質といった形のない存在が結びつき、万物を形成していく
イメージを、ダーマトグラフ(油性鉛筆)を用いて描いています。



命の繋がり (8.6cm×14cm)



夢III-ある騎士の憂鬱 (16cm×21cm)



南瓜と葡萄のある生物 (91cm×72.7cm)



孤月への誘い (70cm×90cm)

第11回 ふるさと美術展
ART ENERGY
from Shikoku

開催実績

開催実績

出展者	<p>■ 奨学生29人(出展作品47点)</p> <p>日本画 泉川 友香 (1点) 惠羅 由記 (1点) 兼若 和也 (4点) 喜多 祥泰 (1点) 清水 皐生 (1点) 冨本 七絵 (2点) 中村 英生 (1点) 中村 讓 (1点) 松浦 沙弥 (1点) 矢野 宏実 (1点) 山内まどか (2点) 山崎由美子 (1点)</p> <p>洋画 井上 奈南 (2点) 内野 小春 (2点) 菅 亮平 (1点) 木村 美和 (3点) 杉本 羽衣 (1点) 鈴木 萌絵 (2点) 千田 豊実 (2点) 曾根 三千代 (2点) 西内美優希 (2点) 野間 祥子 (2点) 南 浩平 (1点) 村上 佳苗 (2点)</p> <p>版画 正木 沙綾 (2点)</p> <p>工芸 中村文美梨 (1点)</p> <p>彫刻 上田 哲也 (1点)</p> <p>鋳金 柴田 早穂 (1点) 林 茉廣 (3点)</p>
	<p>■ 特別出展 顕彰者1人(出展作品7点)</p> <p>版画/絵画 山田 彩加 (7点)</p> <p>■ 出展者計30人(出展作品計54点)</p>

開催期間	2025年12月10日(水)~12月21日(日)
会場	高松市美術館 2階 一般展示室
主催	公益財団法人 よんでん文化振興財団
同時開催	香川県立高松工芸高等学校 美術科・工芸科 秀作展
後援	香川県、高松市、四国新聞社、NHK高松放送局、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、CMSケーブルメディア四国
来場者数	1,649人
関連イベント	<p>【ギャラリートーク】 12月13・14日 山田 彩加(版画/絵画)、中村 讓(日本画)、菅 亮平(洋画)、曾根 三千代(洋画) 千田 豊実(洋画)、木村 美和(洋画)、上田 哲也(彫刻)、柴田 早穂(鋳金)</p> <p>【ワークショップ】 12月20・21日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ やさしい色のパステルアートで作るクリスマスカード 講師:曾根 三千代 ■ リトグラフ版画の制作体験 講師:山田 彩加 ■ 手触りや混色を楽しむサンドアート(砂絵)で作る2026年カレンダー 講師:千田 豊実 ■ 漫画制作体験~自分の世界を表現しよう~ 講師:上田 哲也 ■ クリスマスブーツのコースター[消しゴム版画] 講師:大倉 朗人 <p>【よんでんアンサンブルコンサート】 12月13・14日 立川 美香(ピアノ)、木藤 麻衣子(フルート)、佐竹 朝子(ソプラノ) 石川 陽子(チェンバロ)、石川 幸司(クラリネット)山口 裕加(オーボエ)</p>
企画・運営	よんでん文化振興財団 常務理事 渡部 浩 財団事務局 石黒 卓哉 平島 伸光 野口 郁子
展示指導	よんでん文化振興財団 理事 潮江 宏三
その他	(美術展運搬展示)日本通運株式会社 四国支店 (チラシ・パンフレット等作成)香川印刷株式会社 (会場看板・あいさつパネル作成)有限会社アサヒ工芸社

展示会場



2階 一般展示室



2階 一般展示室

展示会場



2階 一般展示室



2階 一般展示室(高松工芸高校 秀作展)

ギャラリートーク



菅亮平(洋画)



山田彩加(版画/絵画)



中村 譲(日本画)



木村美和(洋画)



柴田早穂(鑄金)



千田豊実(洋画)



上田哲也(彫刻)



曾根三千代(洋画)

ワークショップ



やさしい色のパステルアートで作るクリスマスカード
講師:曾根三千代



リトグラフ版画の制作体験
講師:山田彩加



手触りや混色を楽しむサンドアート(砂絵)で作る
2026年カレンダー
講師:千田豊実



クリスマスブーツのコースター [消しゴム版画]
講師:大倉朗人



漫画制作体験 ~自分の世界を表現しよう~
講師:上田哲也

コンサート



立川美香(ピアノ)、木藤麻衣子(フルート)、佐竹朝子(ソプラノ)



石川陽子(チェンバロ)、石川幸司(クラリネット)、山口裕加(オーボエ)

同時開催

高松工芸高等学校 美術科・工芸科 秀作展

学年	氏名	ふりがな	作品名	分類
美術科 3年	穴吹 桃子	あなぶき ももこ	素膚	油彩
	池田 朔夜	いけだ さくや	黙示録	油彩
	岡田 彩楓	おかだ あやか	輪廻する食物連鎖	油彩
	谷本 啓太郎	たにもと けいたろう	ショーゲーキ	油彩
	田野 桃子	たの ももこ	liberal	油彩
	平井 優羽	ひらい ゆうは	Passion	油彩
美術科 2年	天野 楓夏	あまの ふうか	自画像	油彩(F8額装)
	池田 望沙記	いけだ みさき	自画像	油彩(F8額装)
	宇高 紗絢	うだか さあや	自画像	油彩(F8額装)
	大内 萌乃佳	おおうち ほのか	自画像	油彩(F8額装)
	大内 美羽	おおうち みう	自画像	油彩(F8額装)
	寒川 由奈	さんがわ ゆな	自画像	油彩(F8額装)
	小野 坂美咲	おのさか みさき	自画像	油彩(F8額装)
	東久保 美結	とうくぼ みゆ	自画像	油彩(F8額装)
	宮崎 淑	みやざき しゆく	自画像	油彩(F8額装)
吉永 ひまり	よしなが ひまり	自画像	油彩(F8額装)	
美術科 1年	天野 心菜	あまの みらい	流木	彫刻
	安藤 杏乃	あんどう きょうの	流木	彫刻
	氏家 琴巴	うじけ ことは	流木	彫刻
	大西 このみ	おおにし このみ	流木	彫刻
	奥野 美柚	おくの みゆ	流木	彫刻
	金丸 善	かなまる ぜん	流木	彫刻
	栗 優月	くり ゆづき	流木	彫刻
	黒木 大夢	くろき ひろむ	流木	彫刻
	近藤 由隆	こんどう ゆたか	流木	彫刻
	瀬尾 咲名	せお さな	流木	彫刻
	仙波 心実	せんば ここみ	流木	彫刻
	多田 還	ただ めぐる	流木	彫刻
	多田 和土乃	ただ わとの	流木	彫刻
	富田 落	とみた ふき	流木	彫刻
	中川 凜花	なかがわりんか	流木	彫刻
	中島 実果	なかしま みか	流木	彫刻
	中原 芽衣	なかはら めい	流木	彫刻
	中家 亜音	なかや あのん	流木	彫刻
	中山 穂	なかやま みのり	流木	彫刻
	福濱 明咲	ふくはま あさ	流木	彫刻
六車 優也	むぐるま ゆうや	流木	彫刻	
柳生 りん	やぎゅうりん	流木	彫刻	
山田 愛紗	やまだ あさ	流木	彫刻	
工芸科 卒業生	後藤 小羽音	ごとう こはね	金のアマガエル	金工(鍛金)
	西浦 小桜	にしうら こはる	ムントロフィー	金工(鑄金)
	佐藤 友里	さとう ゆうり	寄り道	金工(彫金)
	新崎 唯喜	しんざき ゆき	雲外蒼天の飛劇	金工(鍛金)
	佐々木 捷翔	ささき はやと	富岳三十七景	漆芸
	山本 葉月	やまもと はづき	漆ファッション小物	漆芸
	森本 波音	もりもと はのん	螺鈿の研究	漆芸
工芸科 3年	小原 朋那	おはら ともな	海底50万マイル	インテリア
	岩部 心愛	いわぶ ここあ	浜辺の宝石	インテリア
	安藤 ひなた	あんどう ひなた	黎明の翼	インテリア
	久保 星來	くぼ せいら	NO.1	インテリア
	赤岩 未希	あかいわ みき	My emotion	インテリア

第
11
回

ふるさと美術展

ART ENERGY
from Shikoku

2026年1月発行

〈発行・編集〉 公益財団法人 よんでん文化振興財団

〒760-0033 高松市丸の内2番5号 ヨンデンプル本館4階
TEL 087-823-5511
<https://ycf.or.jp/>



財団の主な事業内容

- 奨学援助
四国出身で、美術・音楽分野の芸術家を志す国内大学在学学生への奨学援助及び奨学生
主催のリサイタル・個展助成
- 顕彰
四国出身または四国在住の優れた芸術家もしくは四国地域の芸術文化の振興に多大な
貢献をされた方に対する表彰
- 主催事業
美術・音楽に関する展覧会・公演の開催
- 派遣助成
四国内の公共文化施設や小中学校に優れたアーティストを派遣し、地域の芸術文化の
振興を支援する派遣助成

本誌掲載の写真等の無断複写（コピー）、複製（転載）を禁じます。